

# 外国人技能実習生 面接までの流れ

## 1・外国人技能実習生 制度概要の把握

制度の主旨、対象国、期間、雇用に対する条件、概算費用、監理団体の対応内容等

## 2・配属までのスケジュール確認

雇用オーダーから配属までの期間とその内容について

## 3・雇用条件の提示

日本人同等条件をベースに企業ごとの雇用条件を専用用紙に記載

## 4・面接日を確定

面接対応者、希望日等をすり合わせ

## 5・送り出し機関に候補者公募依頼

雇用条件と面接日が確定したら、人材を手配する送り出し機関に公募を依頼

## 6・パスポートの準備、航空券・宿泊ホテルの手配

パスポートの準備、面接日に合わせて各チケットを手配

## 7・事前準備書類の手配

企業決算書、履歴事項全部証明書、就業規則等 複数書類を手配

## 8・応募者リストの確認

面接前に応募者のリスト（履歴書や知識テスト）を確認

## 9・現地にて面接（場合によりSkype等を利用）

送り出し機関、監理団体とともに現地対面面接を実施

## 10・人材確定 雇用契約書にサイン

双方同意のもと、契約書にサイン

1  
~  
2  
週間

2  
~  
3  
週間

2  
~  
3  
日